



電話とユーザの挿入

この章では、電話とユーザのグループを Unified Communications Manager データベースおよびディレクトリに追加する方法について説明します。

- [Unified Communications Manager への電話機とユーザの挿入 \(1 ページ\)](#)
- [電話とユーザの挿入関連のトピック \(3 ページ\)](#)

Unified Communications Manager への電話機とユーザの挿入

電話とユーザのグループを Unified Communications Manager データベースとディレクトリに追加できます。



(注) 電話機レコードは、挿入前に検証する必要があります。

ダミー MAC アドレス オプションを使用できます。CTI ポートを追加するときにこのオプションを使用すると、ダミー MAC アドレスの形式で、各 CTI ポートに一意的なデバイス名が指定されます。このデバイス名は、後で Unified Communications Manager Administration または Unified CM Auto-Register Phone Tool を使用して手動で更新できます。ダミー MAC アドレス オプションは、H.323 クライアント、VGC 電話機、または VGC 仮想電話機に使用しないでください。

ダミー MAC アドレス オプションは、自動的に、次の形式でダミー MAC アドレスを生成します。

XXXXXXXXXXXX

ここで、X は、任意の 12 文字の 16 進数値 (0 ~ 9 と A ~ F) を表します。

始める前に

1. カンマ区切り値 (CSV) データファイルを作成して、挿入する電話とユーザごとに個々の値を定義します。ユーザを伴う電話を追加するために BAT スプレッドシート (BAT.xlt)

を使って CSV データファイルを作成することも、ユーザと電話の組み合わせを追加するために CSV 形式のカスタム テキスト ファイルを作成することもできます。

2. ファイル形式を CSV データファイルに関連付けます。
3. 電話機とユーザ レコードを検証します。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones & Users)] > [ユーザ付きの電話の挿入 (Insert Phones with Users)] の順に選択します。

ステップ 2 [ファイル名 (File Name)] フィールドで、この一括トランザクション用に作成した CSV データファイルを選択します。

ステップ 3 [電話テンプレート名 (Phone Template Name)] フィールドで、このトランザクションに使用した BAT 電話機テンプレートを選択します。

注目 CSV データファイルに個別の MAC アドレスを入力しなかった場合は、[ダミー MAC アドレスの作成 (Create Dummy MAC Address)] チェックボックスをオンにする必要があります。この情報は後で手動で更新できます。データ入力ファイルで MAC アドレスまたはデバイス名を指定した場合は、このオプションを選択しないでください。

ユーザに割り当てられている電話の MAC アドレスがわからない場合には、このオプションを選択します。電話機が接続されると、そのデバイス用に MAC アドレスが登録されます。

ステップ 4 [ユーザテンプレート名 (User Template Name)] フィールドで、このトランザクションに使用した BAT ユーザ テンプレートを選択します。

ステップ 5 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 6 挿入方法を選択します。次のいずれかを実行します。

- a) すぐにユーザ付き電話を挿入する場合は、[今すぐ実行 (Run Immediately)] をクリックします。
- b) 後でユーザ付き電話を挿入する場合は、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。

ステップ 7 電話機とユーザのレコードを挿入するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。

このジョブをスケジュールしてアクティブ化するには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブ スケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

関連トピック

[電話およびユーザ ファイル形式の追加](#)

[BAT スプレッドシートを使用したユーザと電話機の追加](#)

[BAT ログ ファイル](#)

[ユーザ付き電話機ファイル形式](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

[TAPS の概要](#)

[電話とユーザの挿入関連のトピック \(3 ページ\)](#)

[電話機レコードとユーザレコードの検証](#)

電話とユーザの挿入関連のトピック

- [BAT スプレッドシートを使用したユーザと電話機の追加](#)
- [ユーザ付き電話機ファイル形式](#)
- [電話およびユーザファイル形式の追加](#)
- [電話機レコードとユーザレコードの検証](#)
- [スケジュールしたジョブの管理](#)
- [TAPS の概要](#)
- [BAT ログファイル](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。